

会 議 録 (案)

会議の名称	平成 28 年度西東京市介護保険運営協議会第 1 回会議
開催日時	平成 28 年 8 月 12 日 (金曜日) 午後 1 時 00 分から午後 3 時 00 分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎 3 階庁議室
出席者	(委 員) 金子委員長、須加副委員長、赤司委員、浅野委員、石塚委員、伊藤委員、内田委員 梅田委員、海老澤委員、小平委員、指田委員、高岡委員、高橋委員、武田委員、平松委員、前川委員、松本委員  (事務局) 健康福祉部長、ささえあい・健康づくり担当部長、高齢者支援課長、介護保険担当課長、以下 9 名
議 題	(1) 計画策定に係るアンケート調査について (2) 西東京市における地域包括ケアの取組について (3) その他
会議資料 の 名 称	事前配付資料 資料 1 介護保険法 (抜粋) 資料 2 西東京市介護保険条例及び同施行規則 資料 3 介護保険運営協議会会議運営等について (案) 資料 4 介護保険運営協議会開催日程について (予定) 資料 5 西東京市市民参加条例 (抜粋) 資料 6 西東京市介護保険運営協議会会議傍聴取扱要領 資料 7 西東京市介護保険運営協議会委員名簿 当日配付資料 資料 8 西東京市における地域包括ケアの取組 資料 9 第 7 期計画策定のためのアンケート調査内容 (案) ・西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (第 6 期) ・西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (第 6 期) 策定のためのアンケート調査報告書 ・介護保険と高齢者福祉の手引き
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

## 会議内容

### 議題

#### (1) 計画策定に係るアンケート調査について

##### ○委員長：

計画策定に係るアンケート調査について、事務局から説明をお願いします。

##### ○事務局：

計画策定に係るアンケート調査について説明する。(資料9について説明)

##### ○委員長：

アンケート調査について、意見があればお願いしたい。

##### ○委員：

アンケート調査の内容について、給付サービス面や支援体制が中心であるが、先ほど副委員長が介護保険料に触れたように、アンケート調査の中で介護保険料に関する項目は入れなくてもよいのか。

##### ○事務局：

介護保険料はサービスの推計に合わせた形で設定する方法をとっている。保険料について市民に問う予定は今のところない。

##### ○委員長：

前回のアンケート調査の対象者の選定方法に関して、どのように選定しているのか。また、調査ごとの回収率も出ているが、今回の調査における回収率をどのように見込んでいるのか。

##### ○事務局：

対象者の選定については、基本的に、統計的に必要な回答数、有意な回答率となるような形で調査対象者の設定をしたいと考えている。

回答率に関しては、例えば、前回の介護支援専門員調査では回答率が60.8%だったが、介護保険の中心的存在であるケアマネジャーからは、100%に近い形で集めたいと考えている。また、回収率を上げるために、前回と同様に礼状兼督促状を送付し、回収率を高めていきたい。基本的には、前回以上の回収率になるよう工夫し調査に臨みたいと考えている。

##### ○委員長：

高齢の方々に対しアンケート調査をするにあたり、前回はどのような工夫をしていたか。また、今回はどのような工夫をするのか。高齢者に対するアンケート調査では文字の大きさ

を最低でも 12 ポイントにするなどしないと、回答するのが大変である。また、前回は何ページの調査票でアンケートを依頼したのかなどを教えてください。

○事務局：

前回調査では、全体でおおよそ 16 ページに収まるように設定している。ただし、ご指摘のように、文字の大きさというものが大変重要な部分であり、これについては文字を大きくする、十分な行間をとり見やすくするなどの工夫していきたい。また、長年調査している項目で、結果が余り変わらないと思われるものについては、可能な限り削除し設問数を減らすような形で工夫したい。

○委員：

前回調査との比較もあり、調査対象を変えるのは難しいと思うが、高齢者の住まい方は絶えず変化しており、高齢者用の住宅や有料老人ホームは様々な形態になっている中で、どの対象とするのか検討いただきたい。

○事務局：

確かに高齢者の住まい方は多様になっており、アンケート調査の中で制限は色々あるが、細かく調査できるように検討していきたい。

○委員：

医療機関調査に関して、市内の病院が対象ということだが、調査に答える者（院長、医者、看護師、ソーシャルワーカー等）によって回答も多少変わると思われるため、その点を考慮していただきたい。

○委員長：

委員からの意見は、アンケート作成の際に参考にしていきたい。

(2) 西東京市における地域包括ケアの取組について

○委員長：

西東京市における地域包括ケアの取組について、事務局から説明をお願いします。

○事務局：

西東京市における地域包括ケアの取組について説明。(資料8について説明)

○委員長：

西東京市における地域包括ケアの取組について、意見があればお願いしたい。

○委員：

スライド14に「自助・互助・共助・公助」という用語解説があるが、「互助」という言葉を初めて目にする。東京都は「互助ネットワーク」というのを推進しているというような情報を見たことがあるが、「互助」と「共助」の違い、普通は「自助・共助・公助」と言うのだが、「互助」と「共助」に分けた理由は何か。「自助」と「公助」、そしてお互いの助け合いを意味する「共助」だと思うのだが、「互助」という概念を導入しているのは、東京都の事業との関係なのか。

○事務局：

スライド14で「地域包括ケア研究会報告書を一部改変」と説明しているとおり、地域包括ケア研究会の報告書から抜粋したものである。特に2025年に向けて65歳以上の方が増える中で、地域の中での住民組織のボランティア活動等を充実していく必要があるのではないかという概念である。東京都も同じような考え方で、地域包括ケアシステムの中でそういう考え方を出している。

(3) その他

○委員長：

その他について、事務局から説明をお願いします。

○事務局：

次回は10月13日（木）13時より田無庁舎にて開催とする。詳細は後日ご案内する。

○金子委員長：

以上で第1回介護保険運営協議会を終了する。